

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第3部門第2区分  
【発行日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【公表番号】特表2006-502247(P2006-502247A)  
【公表日】平成18年1月19日(2006.1.19)  
【年通号数】公開・登録公報2006-003  
【出願番号】特願2005-505058(P2005-505058)  
【国際特許分類】

**C 0 7 D 207/16 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/341 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/40 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/41 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/4152 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/4184 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/4196 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/4245 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/451 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/53 (2006.01)**  
**A 6 1 K 45/00 (2006.01)**  
**A 6 1 P 3/06 (2006.01)**  
**A 6 1 P 3/08 (2006.01)**  
**A 6 1 P 3/10 (2006.01)**  
**A 6 1 P 5/50 (2006.01)**  
**A 6 1 P 9/10 (2006.01)**  
**A 6 1 P 43/00 (2006.01)**  
**C 0 7 D 211/60 (2006.01)**  
**C 0 7 D 211/62 (2006.01)**  
**C 0 7 D 231/20 (2006.01)**  
**C 0 7 D 235/18 (2006.01)**  
**C 0 7 D 249/08 (2006.01)**  
**C 0 7 D 253/06 (2006.01)**  
**C 0 7 D 257/04 (2006.01)**  
**C 0 7 D 271/06 (2006.01)**  
**C 0 7 D 271/10 (2006.01)**  
**C 0 7 D 307/68 (2006.01)**

## 【 F I 】

C 0 7 D 207/16  
A 6 1 K 31/341  
A 6 1 K 31/40  
A 6 1 K 31/41  
A 6 1 K 31/4152  
A 6 1 K 31/4184  
A 6 1 K 31/4196  
A 6 1 K 31/4245  
A 6 1 K 31/451  
A 6 1 K 31/53  
A 6 1 K 45/00  
A 6 1 P 3/06  
A 6 1 P 3/08

A 6 1 P 3/10  
 A 6 1 P 5/50  
 A 6 1 P 9/10 1 0 1  
 A 6 1 P 43/00 1 0 5  
 A 6 1 P 43/00 1 2 1  
 C 0 7 D 211/60 C S P  
 C 0 7 D 211/62  
 C 0 7 D 231/20 C  
 C 0 7 D 235/18  
 C 0 7 D 249/08 5 2 8  
 C 0 7 D 249/08 5 3 5  
 C 0 7 D 253/06 E  
 C 0 7 D 257/04 C  
 C 0 7 D 271/06  
 C 0 7 D 271/10  
 C 0 7 D 307/68

## 【手続補正書】

【提出日】平成18年6月26日(2006.6.26)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

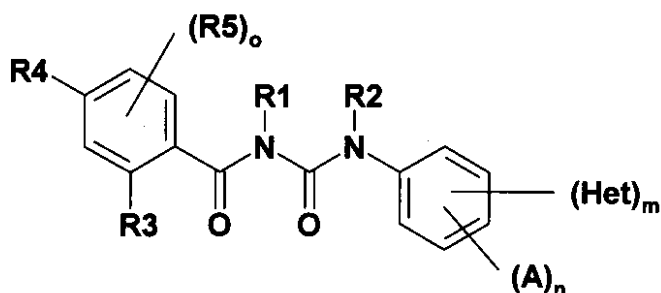
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I

【化1】



〔式中、R1、R2は、それぞれ独立してH、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル(ここで、アルキルは、OH、O-(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)-アルキル、NH<sub>2</sub>、NH-(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)-アルキルまたはN[(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル]<sub>2</sub>によって置換されてもよい)であるか、またはO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、CO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、COO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COOHまたは(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキルであり；

R3、R4は、それぞれ独立してF、Cl、Br、OH、NO<sub>2</sub>、CN、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、O-(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)-アルキル、O-(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)-アルケニルまたは(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキニルであり、そしてアルキル、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれF、ClまたはBrによって多置換されてもよく；

R5は、H、F、Cl、Br、OH、NO<sub>2</sub>、CN、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、O-(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)-アルキル、CO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、(C<sub>0</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COOH、(

$C_0 - C_6$ )-アルキレン -  $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $SO_2 - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $O - (C_2 - C_6)$  - アルケニルまたは  $(C_2 - C_6)$  - アルキニルであり、そしてアルキル、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれ  $F$ 、 $Cl$  または  $Br$  によって多置換されてもよく；

$A$  は、 $H$ 、 $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $OH$ 、 $NO_2$ 、 $CN$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン -  $COOH$ 、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン -  $COO(C_1 - C_6)$  アルキル、 $SO_2 - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_2 - C_6)$  - アルケニル、 $(C_2 - C_6)$  - アルキニル、 $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $S(O)_{1-2} - (C_1 - C_6)$  - アルキル -  $NH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $N - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $COOH$ 、 $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $SO_2NH_2$ 、 $SO_2NH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $SO_2N - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$  または  $NHCOR_6$  であり、そしてアルキル、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれ  $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $COOH$ 、 $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON((C_1 - C_6) - アルキル)_2$  または  $OCO - (C_1 - C_6)$  - アルキルによって多置換されてもよく；

$R_6$  は、 $H$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_3 - C_7)$  - シクロアルキル、 $(C_3 - C_7)$  - シクロアルキル -  $(C_1 - C_4)$  - アルキレン、 $(C_2 - C_6)$  - アルケニル、 $(C_2 - C_6)$  - アルキニル、 $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $CO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン -  $COOH$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $CONH_2$ 、 $(C_6 - C_{10})$  - アリール、 $(C_1 - C_4)$  - アルキレン -  $(C_6 - C_{10})$  - アリール、ヘテロアリール、 $(C_1 - C_4)$  - アルキレン - ヘテロアリールまたは  $CO -$  ヘテロアリールであり、そしてアルキル、シクロアルキル、アルキレン、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれ  $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $O - (C_1 - C_4)$  - アルキル)、 $COO - (C_1 - C_4)$  - アルキル) または  $N - ((C_1 - C_4) - アルキル)_2$  によって多置換されてもよく、そしてアリールおよびヘテロアリールは、 $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $NO_2$ 、 $CN$ 、 $O - (C_1 - C_4)$  - アルキル)、 $S - COO - (C_1 - C_4)$  - アルキル)、 $N - ((C_1 - C_4) - アルキル)_2$  または  $(C_1 - C_6)$  - アルキルによって多置換されてもよく；

$n$  は、 $0$ 、 $1$ 、 $2$  または  $3$  であり；

$m$  は、 $1$ 、 $2$ 、 $3$ 、 $4$  または  $5$  であり；

$o$  は、 $0$ 、 $1$ 、 $2$  または  $3$  であり；

$Het$  は、環員として  $N$ 、 $O$  または  $S$  ヘテロ原子を 4 個まで含むことができる複素環式 4 ~ 7 員環 (ピロールを除く) であり、そして複素環式環は、 $R_7$ 、 $R_8$  および  $R_9$  によって置換されてもよく；

$R_7$ 、 $R_8$  および  $R_9$  は、それぞれ独立して  $H$ 、 $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル、 $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $O - (C_2 - C_6)$  - アルケニル、 $O - (C_2 - C_6)$  - アルキニル、 $OH$ 、オキソ、 $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $NH_2$ 、 $NH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $N - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $COOH$ 、 $CO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン - アリールまたは  $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル であり；その際、アルキル、アルケニル、アルキニル、アルキレンおよびアリールは、 $COOH$ 、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $OCO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $F$ 、 $Cl$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル または  $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル によって置換されてもよく；

そして  $R_7$ 、 $R_8$  および  $R_9$  基のうち 2 つは、一緒になって  $Het$  上への縮合環を形成してもよい) の化合物およびその生理学上許容しうる塩。

#### 【請求項 2】

$R_1$ 、 $R_2$  が、 $H$  であり；

$R_3$ 、 $R_4$  は、それぞれ独立して  $F$ 、 $Cl$  または  $Br$  であり；

$R_5$  は、 $H$ 、 $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $OH$ 、 $NO_2$ 、 $CN$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル、 $O - (C_1 - C_4)$  - アルキル、 $CO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン -  $COOH$ 、(

$C_0 - C_6$  - アルキレン -  $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $SO_2 - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $O - (C_2 - C_6)$  - アルケニルまたは  $(C_2 - C_6)$  - アルキニルであり、そしてアルキル、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれ  $F$ 、 $Cl$  または  $Br$  によって多置換されてもよく；

$A$  は、 $H$ 、 $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $OH$ 、 $NO_2$ 、 $CN$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン -  $COOH$ 、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン -  $COO(C_1 - C_6)$  アルキル、 $SO_2 - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_2 - C_6)$  - アルケニル、 $(C_2 - C_6)$  - アルキニル、 $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $S(O)_{1-2} - (C_1 - C_6)$  - アルキル -  $NH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $N - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $COOH$ 、 $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $SO_2NH_2$ 、 $SO_2NH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $SO_2N - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$  または  $NHCOR_6$  であり、そしてアルキル、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれ  $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $COOH$ 、 $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON((C_1 - C_6) - アルキル)_2$  または  $OCO - (C_1 - C_6)$  - アルキルによって多置換されてもよく；

$R_6$  は、 $H$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_3 - C_7)$  - シクロアルキル、 $(C_3 - C_7)$  - シクロアルキル -  $(C_1 - C_4)$  - アルキレン、 $(C_2 - C_6)$  - アルケニル、 $(C_2 - C_6)$  - アルキニル、 $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $CO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン -  $COOH$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $CONH_2$ 、 $(C_6 - C_{10})$  - アリール、 $(C_1 - C_4)$  - アルキレン -  $(C_6 - C_{10})$  - アリール、ヘテロアリール、 $(C_1 - C_4)$  - アルキレン - ヘテロアリールまたは  $CO -$  ヘテロアリールであり、そしてアルキル、シクロアルキル、アルキレン、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれ  $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $O - (C_1 - C_4)$  - アルキル)、 $COO - (C_1 - C_4)$  - アルキル) または  $N - ((C_1 - C_4) - アルキル)_2$  によって多置換されてもよく、そしてアリールおよびヘテロアリールは、 $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $NO_2$ 、 $CN$ 、 $O - (C_1 - C_4)$  - アルキル)、 $S - COO - (C_1 - C_4)$  - アルキル)、 $N - ((C_1 - C_4) - アルキル)_2$  または  $(C_1 - C_6)$  - アルキルによって多置換されてもよく；

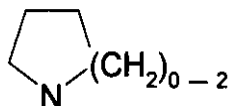
$n$  は、0、1 または 2 であり；

$m$  は、1 であり；

$o$  は、0 または 1 であり；

$Het$  は、トリアゾリル、テトラゾリル、オキサジアゾリル、ピラゾリル、ベンズイミダゾリル、フリル、トリアジニルまたは

【化 2】



であり、そして複素環式環は、 $R_7$ 、 $R_8$  および  $R_9$  によって置換されてもよく；

$R_7$ 、 $R_8$  および  $R_9$  は、それぞれ独立して  $H$ 、 $F$ 、 $Cl$ 、 $Br$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル、 $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $O - (C_2 - C_6)$  - アルケニル、 $O - (C_2 - C_6)$  - アルキニル、 $OH$ 、オキソ、 $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $NH_2$ 、 $NH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $N - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $COOH$ 、 $CO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $(C_0 - C_6)$  - アルキレン - アリールまたは  $(C_1 - C_6)$  - アルキレン -  $COO - (C_1 - C_6)$  - アルキル であり；その際、アルキル、アルケニル、アルキニル、アルキレンおよびアリールは、 $COOH$ 、 $CONH_2$ 、 $CONH - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $CON - ((C_1 - C_6) - アルキル)_2$ 、 $OCO - (C_1 - C_6)$  - アルキル、 $F$ 、 $Cl$ 、 $(C_1 - C_6)$  - アルキル または  $O - (C_1 - C_6)$  - アルキル によって置換されてもよく；

そして  $R_7$ 、 $R_8$  および  $R_9$  基のうち 2 つは、一緒になって  $Het$  上への縮合環を形成してもよい、

請求項 1 に記載の式 I の化合物およびその生理学上許容しうる塩。

【請求項 3】

R 1、R 2が、Hであり；

R 3、R 4は、それぞれ独立して F、Cl または Br であり；

R 5は、H、F、Cl、Br、OH、NO<sub>2</sub>、CN、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、O-(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)-アルキル、CO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、(C<sub>0</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COOH、(C<sub>0</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、SO<sub>2</sub>-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、O-(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)-アルケニルまたは(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキニルであり、そしてアルキル、アルケニルおよびアルキニルは、それぞれ F、Cl または Br によって多置換されてもよく；

A は、H、F、Cl、Br、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、CF<sub>3</sub>、OCF<sub>3</sub>、NO<sub>2</sub>、CN、O-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、CO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、(C<sub>0</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COOH、(C<sub>0</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、SO<sub>2</sub>-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキルであり；

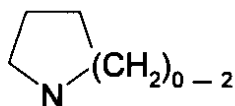
n は、0、1 または 2 であり；

m は、1 であり；

o は、0 または 1 であり；

H e t は、トリアゾリル、テトラゾリル、オキサジアゾリル、フリル、トリアジニルまたは

【化 3】



であり、そして複素環式環は、R 7、R 8 および R 9 によって置換されてもよく；

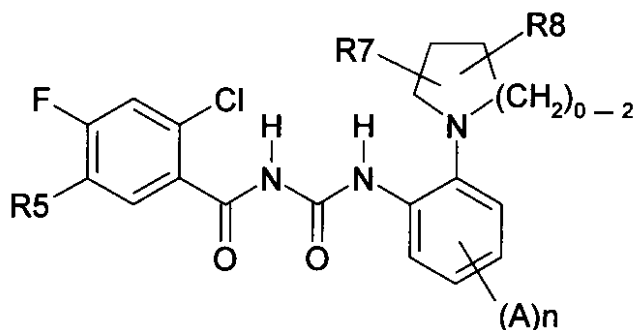
R 7、R 8 および R 9 は、それぞれ独立して H、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、OH、オキソ、NH<sub>2</sub>、COOH、COO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、CONH<sub>2</sub>、CONH-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキルまたは CON-((C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル)<sub>2</sub> であり；その際、アルキルは、COOH によって置換されてもよい、

請求項 1 または 2 に記載の式 I の化合物およびその生理学上許容しうる塩。

【請求項 4】

式 I a

【化 4】



Ia

〔式中、R 5は、H、F、Cl、Br、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、CF<sub>3</sub>、OCF<sub>3</sub>、NO<sub>2</sub>、CN、O-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、CO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、(C<sub>0</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COOH、(C<sub>0</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキレン-COO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、SO<sub>2</sub>-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキルであり；

A は、H、F、Cl、Br、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキル、CF<sub>3</sub>、OCF<sub>3</sub>、NO<sub>2</sub>、CN、

O - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、CO - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、(C<sub>0</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキレン - COOH、(C<sub>0</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキレン - COO - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、SO<sub>2</sub> - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキルであり；

R7は、H、(C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、(C<sub>0</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキレン - アリール、O - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、O - (C<sub>2</sub> - C<sub>6</sub>) - アルケニル、O - (C<sub>2</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキニルであり、そしてアルキル、アリール、アルケニルおよびアルキニル基は、F、ClまたはBrによって一置換または多置換されてもよく；

R8は、- (C=O) - Xであり、

Xは、OH、O - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、NH<sub>2</sub>、NH - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、N - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル)<sub>2</sub>であり；

mは、1、2であり；

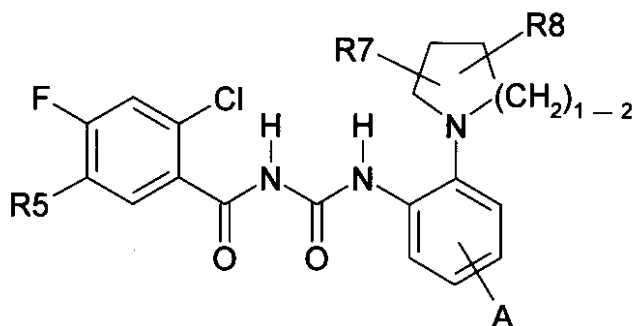
nは、1、2である]

を有する化合物である、請求項1～3のいずれか1項に記載の式Iの化合物およびその生理学上許容しうる塩。

【請求項5】

式I a a

【化5】



Iaa

〔式中、R5は、H、Fであり；

Aは、H、F、Cl、(C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、CF<sub>3</sub>、COO - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、COOH、SO<sub>2</sub> - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキルであり；

R7は、H、フェニルであり；

R8は、- (C=O) - Xであり、

Xは、OH、O - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、NH<sub>2</sub>、NH - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル、N - (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - アルキル)<sub>2</sub>である]

を有する化合物である請求項1～4のいずれか1項に記載の式Iの化合物、およびその生理学上許容しうる塩。

【請求項6】

請求項1～5のいずれか1項に記載の一つまたはそれ以上の化合物を含む医薬。

【請求項7】

請求項1～5のいずれか1項に記載の一つまたはそれ以上の化合物および少なくとも一つの他の活性成分を含む医薬。

【請求項8】

さらなる活性成分として、抗糖尿病薬、血糖低下活性成分、HMG - CoA還元酵素阻害剤、コレステロール吸収阻害剤、PPARガンマアゴニスト、PPARアルファアゴニスト、PPARアルファ/ガンマアゴニスト、フィブレート、MTP阻害剤、胆汁酸吸収阻害剤、CETP阻害剤、ポリマー性胆汁酸吸着剤、LDL受容体誘発物質、ACAT阻害剤、抗酸化剤、リポタンパク質リパーゼ阻害剤、ATPクエン酸リアーゼ阻害剤、スクアレンシンターゼ阻害剤、リポタンパク質(a)アンタゴニスト、リパーゼ阻害剤、イン

スリン、スルホニル尿素、ピグアニド、メグリチニド、チアゾリジンジオン、 $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害剤、ベータ細胞のATP依存性カリウムチャンネルに作用する活性成分、CARアゴニスト、NPYアゴニスト、MC4アゴニスト、オレキシンアゴニスト、H3アゴニスト、TNFアゴニスト、CRFアゴニスト、CRFBPアンタゴニスト、ウロコルチンアゴニスト、 $\beta$ 3アゴニスト、MSH(メラノサイト刺激ホルモン)アゴニスト、CCKアゴニスト、セロトニン再摂取阻害剤、混合されたセロトニンおよびノルアドレナリン作動性化合物、5HTアゴニスト、ボンベシンアゴニスト、ガラニンアンタゴニスト、成長ホルモン、成長ホルモン放出化合物、TRHアゴニスト、脱共役タンパク質2または3のモジュレータ、レプチンアゴニスト、DAアゴニスト(プロモクリプチン、ドプレキシン)、リパーゼ/アミラーゼ阻害剤、PPARモジュレータ、RXRモジュレータまたはTR $\alpha$ アゴニストまたはアンフェタミンの一つまたはそれ以上を含有する請求項7に記載の医薬。

【請求項9】

血糖を低下させる医薬を製造するための請求項1～5のいずれか1項に記載の化合物の使用。

【請求項10】

2型糖尿病を治療する医薬を製造するための請求項1～5のいずれか1項に記載の化合物の使用。